

≡≡≡支部だより≡≡≡

東北支部「気象講演会」開催のお知らせ

日本気象学会東北支部は、2017年度東北支部気象講演会を、秋田地方気象台と共催で次のとおり開催します。多数の参加をお願いいたします。

1. 開催日時：2017年10月28日（土）
14時00分～16時30分（13時30分開場）
2. 会場：秋田大学60周年ホール
（〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号）
3. テーマ：「激甚化する気象災害に備えて」

講演1 和田幸一郎（秋田地方気象台長）
「近年における大雨災害と防災気象情報の利活用」

【要旨】

秋田県では今年7月22日から23日、梅雨前線の活動が活発化したことにより県南部を中心に300 mmを超える記録的な大雨となり、河川の氾濫、住家の浸水などのほか、農作物に大きな被害が発生しました。また、昨年台風第10号による記録的な豪雨により岩手県沿岸部を中心に甚大な災害が発生しています。これらの教訓を踏まえ激甚化する大雨災害から身を守るための防災気象情報の利活用についてお話する予定です。

講演2 本谷 研（秋田大学准教授）
「秋田県における雪氷災害について」

【要旨】

秋田県は、冬季の積雪が多く、その雪解け水は豊かな水資源となる反面、雪に関する災害が毎年のように生じるという負の面も持っています。近年の雪に関する災害では、雪処理、中でも屋根雪処理や除雪機の取り扱いに関わる事故が増えています。講演では、秋田県における雪の降り方の特徴や、近年の雪氷災害の事例紹介等について解説するほか、気候変動時の雪氷災害等の変容について、最新の予測研究なども交えてお話しする予定です。

4. 参加費：無料
5. 問合せ先：日本気象学会東北支部事務局
〒983-0842 仙台市宮城野区五輪1-3-15
仙台第3合同庁舎
仙台管区気象台気象防災部防災調査課内 斎藤篤思
TEL：022-297-8162 FAX：022-297-5615
E-mail：tohoku-admin@tohoku.metsoc.jp

詳しくは東北支部ホームページをご覧ください。過去の支部講演会の資料等が掲載されています（<http://tohoku.metsoc.jp/lecture/lecture.html>）。

その他、ご不明の点は事務局までお問い合わせください。